

ブラジルの利下げについて

<政策金利を0.25%引き下げ>

ブラジル中央銀行は10月10日(現地時間)の金融政策委員会において、政策金利を0.25%引き下げ7.25%とすることを決定しました。利下げは10会合連続となり、政策金利は過去最低を更新しましたが、利下げ幅は前回の0.5%から縮小し、3人の委員が利下げに反対しました(賛成は5人、前回は全員一致)。

発表された声明文では、「インフレリスクや国内経済活動の回復、グローバル経済環境の複雑さなどのバランスを考慮し、十分に長い期間において金融状況を安定させることがインフレ率を目標に収束させる最も適切な方法であると委員会は理解している」と述べられており、インフレに警戒しつつも、国内景気の回復をより重視して利下げを決定したことがうかがえます。

<ブラジルレアルの状況>

今年の3月以降、リスク回避的な動きや利下げへの警戒感からブラジルレアルは大きく下落しましたが、6月以降は対米ドル、対円ともにほぼ横ばいで推移しています。10月10日の海外終値では、1米ドル=2.04レアル、対円では1レアル=38.29円程度となっています。

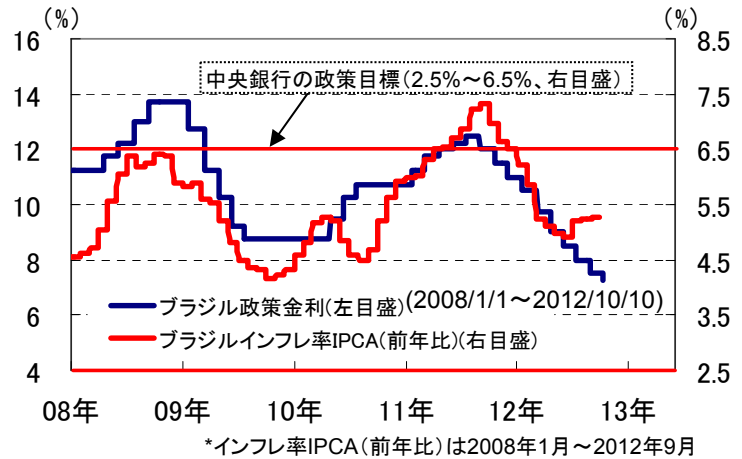
NDF(ノン・デリバブル・フォワード)から逆算されるブラジルレアル(対米ドル)の、いわゆる為替プレミアムは、足元では5~6%程度で推移しています。

<金融政策と為替の見通し>

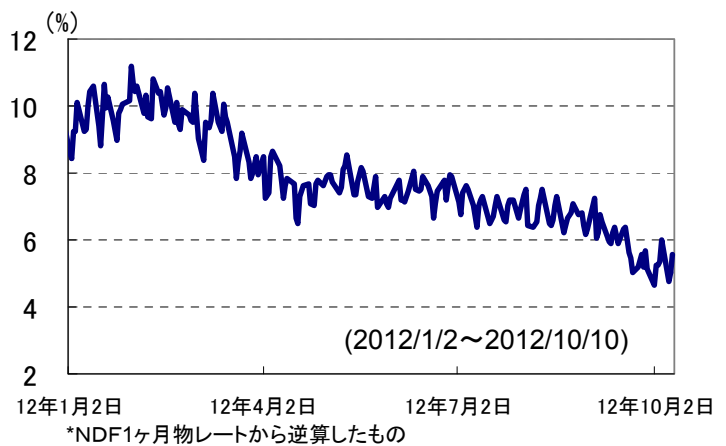
2012年4-6月のGDP成長率は前年比で+0.5%にとどまり、経済成長ペースの減速を示す数字となりましたが、7月の小売売上高や8月の失業率が良好な数字となるなど、ブラジル経済には回復の傾向が見られます。堅調さを取り戻しつつある経済の状況に加え、ブラジル中銀が前回の会合時に大幅な金融緩和に慎重な姿勢を示していること、インフレ率が目標範囲の中心値よりも高めで推移していることなどから、当面は現行水準程度の政策金利を維持すると考えられます。

ブラジルレアルに関しては、当局の通貨政策などから、当面は現行の水準(1米ドル=2.0~2.1レアル程度)で推移すると思われます。中長期的には、利下げされたとはいえブラジルの金利は依然相対的に高水準であること、国内経済に回復の兆しが見られることなどから、レアルは堅調に推移すると考えます。

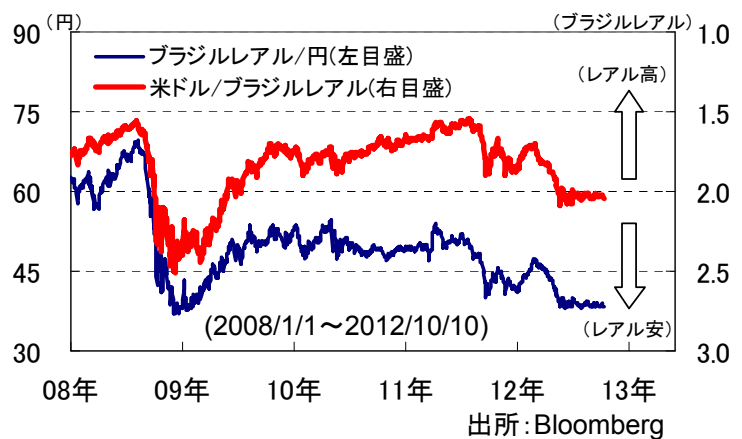
<インフレ指標と政策金利の推移>



<為替プレミアム*の推移>



<ブラジルレアル為替の推移>



■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



商号等
加入協会

大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号
社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.20750%（但し、最低2,625円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会